

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 8 月 16 日 (1 5 : 0 0 ~ 1 5 : 3 0)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	1 2 人	0 人	0 人	1 2 人

前回の改善計画

細かな事であっても連絡ノート、特記事項連絡板、手順書、昼礼等を利用しスタッフ間で情報共有する。ニーズについて、利用前には把握しづらいため、慣れた頃にご本人、ご家族から聞き取りをしたりミーティング等で情報共有する。

前回の改善計画に対する取組み結果

事前情報の確認を各自がしっかり行うと共に、サービス開始時に丁寧な申し送りに努めた。また、日々の昼礼、連絡ノート等で利用者の様子、手順等話し合い情報共有を行いスムーズにサービス提供できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0	8	4	0	1 2
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	9	1	0	1 2
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	3	8	1	0	1 2
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	1 0	0	0	1 2

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

小規模多機能へ移行してくる理由、家族関係、配慮すべき内容は事前情報にて確認できている。また、開始直後は、職員 2 人で訪問する等丁寧な申し送りを行った。その都度、気づいたことや変更点は職員一人一人が声に出すことで、問題解決できている。1 か月後のミーティングで支援経過等の評価を行っている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

契約から利用開始前までの期間が短いことが多く、主に書面での情報収集となる事が多い。職員間での情報共有にはバラつきがでてくることがある。1 日 1 回の昼礼の申し送り時間が確保できないことがある。記録に関して支援内容ことだけでなく、利用者の言葉、表情等の記録が少ない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

利用開始前の情報共有について、書面の情報収集に加え毎日の昼礼の際に管理者、ケアマネージャーが中心となり情報提供を行い職員全体で周知徹底していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 8 月 16 日 (1 5 : 0 0 ~ 1 5 : 3 0)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 12 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	6人	6人	0人	12人

前回の改善計画

ご利用者とゆっくり会話し、寄り添う時間を持つ。
ご本人のやりたいことを把握し、日常の援助やアクティブ活動に取り入れる。

前回の改善計画に対する取組み結果

可能な限り利用者と同じ目線で会話をする時間や話やすい環境の中で利用者の気持ち、ニーズの把握に努めた。一方、業務の関係で時間に余裕がないことも現状でもあり、ひろいあげた「～したい」の実現にむけての関わりができていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	3	7	1	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	6	3	1	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2	3	7	0	12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	10	1	1	12

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

支援の過程で、利用者の発した言葉を記録に残し、ニーズや気持ち等の把握の一助としている。好きな事の把握ができて利用するには、楽しい時間の提供ができています。入浴や訪問時等、利用者が話やすい環境でニーズや心配事を引き出せるような関わり方をしている。些細な事であっても拾いあげたニーズ等に対して情報共有を図り、関わり方や支援の工夫等に繋げていけた。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

「～したい」を拾い上げることができる利用者もいるが、実現を目指した関わりができていない。家族の意見が優先されがちである。時間に余裕がない現状もあり、ゆっくりと利用者に向き合う時間が少なく思いをくみ取ることができていない。利用者の「出来る力」「強み」を拾い上げられていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

本人の様子、発する言葉、行動、表情等を記録に残すことで「本人がどうしたいか」ニーズをすくい上げる。すくい上げた「～したい」に対してどういった関わりができるのかをミーティング等で検討する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 8 月 18 日 (1 5 : 0 0 ~ 1 5 : 3 0)

3. 日常生活の支援

メンバー 12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	7 人	4 人	0 人	1 2 人

前回の改善計画	<p>ご利用者とゆっくり関わる時間を持ち、本人の気持ちをくみ取るよう努める。 意思疎通が難しいご利用者については、送迎、訪問時にご家族とのコミュニケーションを積極的にとり ご利用者の様子等の情報収集をする。暮らしの情報シートの見直しを行う。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>様々な支援の場面において、ご利用者の気持ちを拾い上げることができた。また、家族や友人、地域の方の情報で以前の暮らしぶりを知ることが出来た。収集した情報については、昼礼やミーティング等において情報共有を行った。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	0	3	5	4	1 2
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	8	0	0	1 2
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	5	7	0	1 2
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	7	0	0	1 2
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	9	0	0	1 2

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>職員全員が自らの視点でご利用者の生活状況を捉え、気づいた点は意見をすることができていることから、支援内容の即時対応ができている。また、体調や気持ちの変化に気づき訪問の追加等の柔軟な支援に繋がられている。 馴染みの友人・店舗等生活を支える上で関わりのある方も暮らしの情報として記録している。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>暮らしの情報シート情報が生活支援へ繋がられていない。 単身のご利用者も多く、ご本人からの情報に留まり周囲からの情報が少ない。 現在の状態の情報が主となり、以前の暮らしの情報が不足している。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>生活環境の理解、その人にとって必要な支援を捉えられる様に拾い上げた情報を「暮らしの情報シート」「現在の暮らしの様子」にしっかり記録する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成30年8月18日(15:00~15:30)
------------------	-----	-------------------------

4. 地域での暮らしの支援	メンバー	12名
---------------	------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	4人	6人	2人	12人

前回の改善計画	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域で暮らし続けるための必要な支援について情報収集し、一人ひとり資料にまとめる。
---------	---

前回の改善計画に対する取組み結果	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 「現在の暮らしの様子」の情報として、馴染みの友人、店舗等、地域で暮らすための支援の情報も拾い上げ記載した。 ご利用者によっては、担当の民生委員と情報交換ができています。 地域懇談会等で民生員との関わりを持たた。
------------------	--

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	3	9	0	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	7	5	0	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	8	4	0	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	0	10	2	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 本人の希望すること、心配ごと等を家族に繋げ支援に協力がみられている。 馴染みの友人との関わりを見守り、自宅に遊びに行く等の関係性の橋渡しができている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域資源の活用は、必要性に直面してからの情報収集となる事が多く、情報量が少ない。 民生委員との情報交換は、特定のご利用者であり、管理者やケアマネージャーが関わることが殆どであり、全職員の把握には不十分であった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 職員の情報把握に繋げるため、ご本人の今の暮らしに関わりのある担当民生委員の把握、自治体の制度、各種サービス機関等の情報資料の収集と情報の共有を図る。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成30年8月20日(15:00~15:30)
------------------	-----	-------------------------

5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	12名
----------------	------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	1人	8人	3人	12人

前回の改善計画	地域資源についての情報収集を行い資料にまとめる。また、地域の民生員との情報共有を行う。
---------	---

前回の改善計画に対する取組み結果	ご利用者によっては、担当の民生委員と情報交換ができています。地域懇談会等で民生員との関わりを持てた。また、馴染みの友人、近所の方、近隣店舗の地域資源の把握、協力ができています。
------------------	--

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	11	1	0	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	8	4	0	0	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	2	10	0	0	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	6	6	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 特にご家族が遠方のご利用者は、緊急時等に即時的支援を行うことが出来た。 昼礼、連絡ノートの活用により気づきを共有し支援の工夫、変更することができている。 馴染みの友人、店舗等の支援協力もみられ、事業所としても関わりをもつことができています。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 民生委員との関わりは特定の職員に留まり、他職員は関わりを持っていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 「小さな変化」にも気づくために日々の関わりから、ご本人の言葉、行動、表情等の記録に努める。 また、悪い変化だけでなく良い変化の記録に努める。 拾い上げた地域資源(友人、知人、ボランティア等)があれば、しっかり記録し情報収集に努める。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年8月20日(15:00~15:30)

6. 連携・協働

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	1人	3人	8人	12人

前回の改善計画
担当者会議にケアマネージャーだけでなく介護職員も参加する。

前回の改善計画に対する取組み結果
回数は少ないが、介護職員も担当者会議、運営推進会議に参加できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	0	0	3	9	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	2	1	9	12
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	2	3	7	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	6	6	0	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
回数は少ないが、担当者会議、運営推進会議に介護職員の参加ができた。
定期的な地域啓発の取り組みである「千手カフェ」や休憩等での地域の方の来所も少しずつ増えている。
また、地域住民からの介護相談や地域包括支援センターからの相談ケースもみられる。
恒例の町内お祭りの参加により地域の一員としての事業所づくりができている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
業務の都合等で介護職員の担当者会議、運営推進会議への参加が少なく連携機関や地域との関わりを深められていない。
地域の活動の情報、把握がされていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
担当者会議、運営推進会議、地域懇談会、地域のサロン等へ介護職員も順番に参加する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 8 月 21 日 (1 5 : 0 0 ~ 1 5 : 3 0)

7. 運営

メンバー 12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	1 人	1 1 人	0 人	1 2 人

前回の改善計画
地域の活動について情報収集を行い、参加していく。また、地域へ散歩に出掛ける等、身近なところから地域に出掛ける。

前回の改善計画に対する取組み結果
地域の活動については、町内のお祭りにも参加ができた。事業所敷地内にてご利用者を交えお祭りの雰囲気を楽しむことができ、子供たちも含め大勢の方と一緒に楽しむことができたことは地域に根差した事業所づくりに近づけたと思う。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	0	4	8	0	1 2
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	1 0	1	0	1 2
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	1 0	2	0	1 2
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	8	3	0	1 2

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
地域啓発の取り組み活動を通し全ての職員が担当し地域の方と関わりが持てるようになった。ご利用者、ご家族からの意見や苦情に対しては、その都度、話し合いを行い対応している。年 1 回サービス利用についてのアンケートを実施し意見の吸い上げを行い検討している。地域懇談会・地域のサロンに参加できた。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
事業所のあり方についての話し合いが不十分である。地域の方からの意見を聞くことは少なく、十分な関わりが持てていないと思う。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
地域啓発の取り組みである千手オレンジカフェの内容・発信の工夫を行う。また、運営推進会議に全職員が順番に参加することで地域の拠点となる事業所づくりについて考えを深める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 8 月 21 日 (1 5 : 0 0 ~ 1 5 : 3 0)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	6 人	6 人	0 人	12 人

前回の改善計画
ミーティングで毎月の研修内容を振り返る機会を持つ。

前回の改善計画に対する取組み結果
ミーティングや昼礼の際にその時の課題に応じた振り返りや話し合いを行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	1	6	5	0	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	4	3	5	12
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	1	11	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	12	0	0	12

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
定期的な職場内研修に参加することで、知識の定着、対応力等のスキルアップに繋がっている。
ヒヤリハットを積極的に記録し、職員間で共有、ミーティング時に話し合うことでリスクに対する意識が
高められている。
外部研修については、研修内容を踏まえ特定の職員に偏らないよう参加している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
内部研修、外部研修、地域連絡会等には、全職員が順番に参加できるよう配慮しているが、
業務の都合等により参加できていない職員もいる。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
定期ミーティングの際に職場内研修の内容の振り返り、外部研修の報告を行うことで、職員の質の向上
を図る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 8 月 21 日 (1 5 : 0 0 ~ 1 5 : 3 0)

9. 人権・プライバシー

メンバー 12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	1 2 人	0 人	0 人	1 2 人

前回の改善計画
敬意を持った言葉使いを徹底し、拘束や虐待にあたらぬか振り返りの機会を持つ。

前回の改善計画に対する取組み結果
尊厳に留意した言葉使いを意識し接遇面でも振り返りの機会を持つことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	7	5	0	0	1 2
②	虐待は行われていない	1 2	0	0	0	1 2
③	プライバシーが守られている	1	1 1	0	0	1 2
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	0	2	1 0	1 2
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4	8	0	0	1 2

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
拘束、虐待は行われていない。
人権に配慮し、敬意を持って接している。
昼礼時の申し送りについては、場所、声の大きさを配慮し行うことができた。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
時間に余裕がない時に「ちょっと待ってください」「座って待っていてください」等の抑制感を与えるような言葉使いがあった。
押れた対応をすることがあった。
職員間の情報のやり取りが周囲のご利用者に聞こえてしまうことがあった。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
「ちょっと待って下さい」等の言葉ではなく、待つ理由を説明しご利用者が納得いく内容での対応を行う。
接遇・人権等の研修に積極的に参加していく。